

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【公開番号】特開2012-192007(P2012-192007A)  
 【公開日】平成24年10月11日 (2012.10.11)  
 【年通号数】公開・登録公報2012-041  
 【出願番号】特願2011-57085(P2011-57085)  
 【国際特許分類】

A 4 7 L 9/24 (2006.01)

【 F I 】

A 4 7 L 9/24 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月29日 (2012.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転清掃体と該回転清掃体を回転させる電動機とを有する吸込具と、掃除機本体の内部に設けられる電動送風機と、前記吸込具および前記電動送風機の間形成される通風路と、を備え、前記通風路の少なくとも一部が筒状の延長管により形成され、  
前記延長管は、炭素繊維および熱可塑性樹脂を含む炭素繊維含有樹脂から形成される延長管本体を有し、

前記延長管本体の両端部に設けられた通電端子と、  
前記通電端子間を電氣的に接続する給電手段と、  
前記通電端子を支持し、前記延長管本体に固定される絶縁部材と、を備え、  
前記掃除機本体から前記電動機に前記通電端子を介して給電されることを特徴とする電気掃除機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電気掃除機において、  
前記延長管本体に 2 つのリブが設けられ、  
前記 2 つのリブの間に形成された前記延長管本体の面をカバーするように前記絶縁部材を配置したことを特徴とする電気掃除機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明は、回転清掃体と該回転清掃体を回転させる電動機とを有する吸込具と、掃除機本体の内部に設けられる電動送風機と、前記吸込具および前記電動送風機の間形成される通風路と、を備え、前記通風路の少なくとも一部が筒状の延長管により形成され、前記延長管は、炭素繊維および熱可塑性樹脂を含む炭素繊維含有樹脂から形成される延長管本体を有し、前記延長管本体の両端部に設けられた通電端子と、前記通電端子間を電氣的に接続する給電手段と、前記通電端子を支持し、前記延長管本体に固定される絶縁部材と、を備え、前記掃除機本体から前記電動機に前記通電端子を介して給電されることを特徴と

する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】